

表-6.9.2(4) 重要な動物種の確認状況 (その6)

++:2~10個体未満 +++:10~100個体未満 ++++:100個体以上

| No. | 種 | 全個体数 | 改変区域内での確認個体数 | | | | 小計 | 造成による生息個体の消失について |
|-----|---------------|-----------------|-----------------|----------|------------|-----------------|---|------------------|
| | | | 空港施設予定地 | 航空障害灯予定地 | VOR/DME予定地 | | | |
| 45 | マダラアシズカマキリ | +++ | 1 | 0 | 0 | 1 | 一部消失あり ゴルフ場内調整池、カタフタ山北側の湿地、キツヌグスク北側の沢で約100個体が確認された。このうち、改変区域内のゴルフ場内調整池で確認された1個体は空港施設の造成により消失するが、改変区域外のカタフタ山北側の湿地、キツヌグスク北側の沢で確認された数十個体については、造成による消失はない。 | |
| 46 | ヤエヤマクビナガハンショウ | 4 | 0 | 2 | 0 | 2 | 一部消失あり カタフタ山山頂部及び北側の林縁部で4個体が確認された。このうち、改変区域内のカタフタ山山頂部で確認された2個体は、航空障害灯の造成により消失するが、改変区域外のカタフタ山北側の林縁部で確認された2個体については、造成による消失はない。 | |
| 47 | トビイロゲンゴロウ | +++ | ++ | 0 | 0 | ++ | 一部消失あり ゴルフ場北側の沢、ゴルフ場内調整池、カタフタ山北側の湿地、タキ山北側の湿地、キツヌグスク北側の沢で数十個体が確認された。このうち、改変区域内のゴルフ場北側の沢及びゴルフ場内調整池で確認された数個体は空港施設の造成による消失による消失を受けるが、改変区域外のカタフタ山北側の湿地、タキ山北側の湿地、キツヌグスク北側の沢で確認された残りの個体については、造成による消失はない。 | |
| 48 | コガタゲンゴロウ | +++ | +++ | 0 | 0 | +++ | 一部消失あり ゴルフ場内調整池、ゴルフ場北側の開放水域、カタフタ山北側の湿地、キツヌグスク北側の沢、轟川上流周辺の湿地及び轟川中流で数十個体が確認された。このうち、改変区域内のゴルフ場内調整池で確認された数十個体は空港施設の造成により消失するが、改変区域外のゴルフ場北側の開放水域、カタフタ山北側の湿地、キツヌグスク北側の沢、轟川上流周辺の湿地及び轟川中流で確認された数十個体については、造成による消失はない。 | |
| 49 | ヒメフチゲンゴロウ | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 消失なし カタフタ山北側の湿地及びキツヌグスク北側の沢で7個体が確認されたが、改変区域には含まれていないことから、造成による消失はない。 | |
| 50 | コガタガムシ | 10> | 0 | 0 | 0 | 0 | 消失なし キツヌグスク北側の沢で10個体及び目視による個体の確認を行ったが、改変区域には含まれないことから、造成による消失はない。 | |
| 51 | ヤエヤマノコギリクワガタ | 19 | 3 | 1 | 0 | 4 | 一部消失あり ゴルフ場周辺及びカラ岳東側の二次林、ゴルフ場東側の海岸林、水岳山頂部で19個体が確認された。このうち、改変区域内のカラ岳東側の二次林及びゴルフ場東側の海岸林で確認された3個体は空港施設、また、水岳山頂部で確認された1個体は航空障害灯の造成により消失するが、改変区域外のカラ岳東側及びゴルフ場周辺の二次林、ゴルフ場東側の海岸林、水岳山頂部で確認された15個体については、造成による消失はない。 | |
| 52 | ヤエヤマミツヅクリゾウムシ | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 消失あり カタフタ山山頂部で1個体が確認されたが、改変区域に含まれることから、航空障害灯の造成による消失を受ける。 | |
| 53 | ナガオオズアリ | 2 | 1 | 0 | 0 | 1 | 一部消失あり 轟川上流周辺の山地林、国道390号近くの耕作地で2個体が確認された。このうち、改変区域内の国道390号近くの耕作地で確認された1個体は空港施設の造成により消失するが、轟川上流周辺の山地林で確認された1個体については、造成による消失はない。 | |
| 54 | スミナガシ | 5 | 0 | 2 | 0 | 2 | 消失なし(移動能力が高い) タキ山東の山頂部及び北側の林縁部で5個体が確認された。このうち、改変区域内では、航空障害灯予定地のタキ山東山頂部で2個体が確認されたが、飛行による移動能力が高く、改変区域周辺に移動可能な樹林地が存在することから、造成による消失はないものと考えられる。また、改変区域外のタキ山東北側の林縁部で確認された3個体についても、造成による消失はない。 | |
| 55 | イワカワシジミ | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 消失なし カタフタ山北東側斜面で7個体が確認されたが、改変区域には含まれていないことから、造成による消失はない。 | |
| 56 | オカヤドカリ | 217> (うち死体1) | 128> (うち死体1) | 1 | 0 | 129> (うち死体1) | 一部消失あり ゴルフ場内、その周辺の二次林、耕作地、牧草地及び放牧地、路傍・休耕地、ゴルフ場東側の海岸林及び植林、通路川下流、カタフタ山北東側斜面、カタフタ山北側及びタキ山北側の湿地、タキ山東山頂部、轟川下流～河口、轟川中流南側の牧草地等において217個体(うち死体1)及び目視による個体の確認を行った。このうち、改変区域内のゴルフ場内、その周辺の二次林、耕作地、牧草地及び放牧地、路傍・休耕地で確認された128個体(うち死体1)及び目視による確認個体は空港施設、また、タキ山東山頂部で確認された1個体は航空障害灯の造成により消失するが、改変区域外のゴルフ場内、その周辺の二次林、耕作地、牧草地及び放牧地、路傍・休耕地植生、ゴルフ場東側の海岸林及び植林、通路川下流、カタフタ山北側及びタキ山北側の湿地、タキ山東山頂部、轟川下流～河口、轟川中流南側の牧草地等で確認された88個体及び目視による確認個体については、造成による消失はない。 | |